

食品流通高度化推進協議会の運営について

概 要

1. 名称 特定非営利活動法人 食品流通高度化推進協議会
2. 事務所 東京都千代田区紀尾井町7番1号
3. 法人成立の年月日 平成16年7月9日
4. 目的等
この法人は、広く一般市民を対象として、情報活用による食品流通高度化に関する普及・啓蒙事業及び調査研究事業等を行い、消費者に食品に関する正確で十分な情報を提供すると共に、良質な食品が安定的に合理的な価格で提供されることを実現し、国民の豊かで安心な食生活に寄与することを目的としている。
5. 役員
理事長 荒木勉（上智大学 教授）
副理事長 坂井宏（流通システム開発センター 専務理事）
理事 縣厚伸（イオン株式会社 常務）
理事 岡村洋次（株式会社イトーヨーカ堂 取締役）
理事 鎌田利弘（味の素株式会社 理事）
監事 本山和夫（アサヒビール株式会社 執行役員）

活動スケジュール

平成16年度				平成17年度				平成18年度			
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	7/9 ■ 発足	▲ 幹事会発足									
	9/17 ▲ 総会/キックオフセミナー			▲ セミナー							
→ フェーズ				→ フェーズ				→ フェーズ			

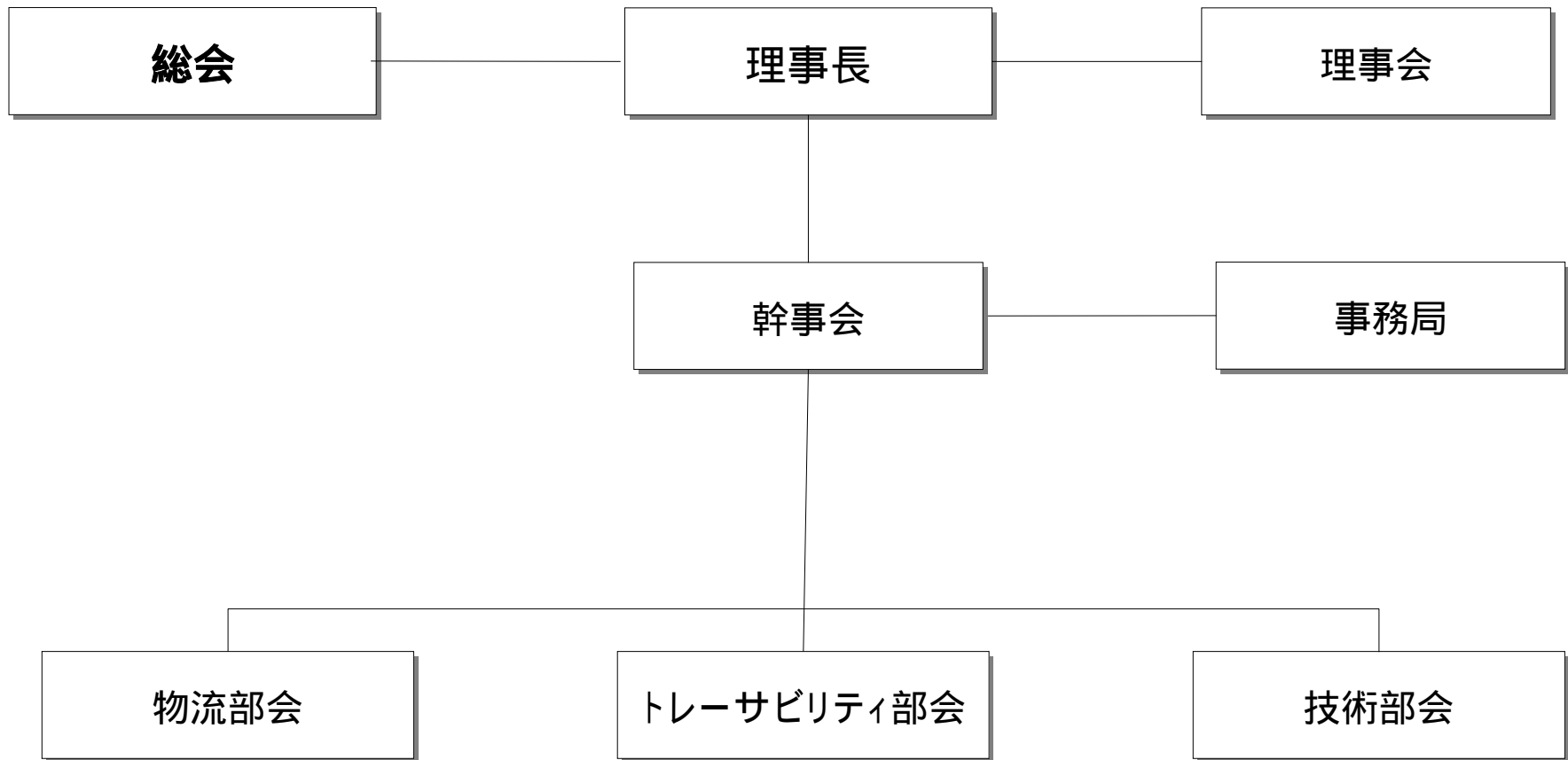
(フェーズ 案): 各部会を通じて、最新の事例・取り組み・技術等を紹介することで、会員企業への啓蒙を図る。

(フェーズ 案): 各部会を通じて、現状の課題を浮き彫りにし、RFIDやその他のソリューションを活用することで解決すべき課題を実証実験等を通じて模索する。

(フェーズ 案): 実証実験の結果を評価し、実用化にいたるソリューションの骨組みを検討する。

随時、会員の募集を図る

体制



幹事会メンバーは、今年度中に決定いたします

構成メンバーと役割

組織	構成メンバー	開催頻度	主な役割
総会	正会員	年1回	協議会の活動に関わる各種事項の報告及び承認
理事会	理事・監事に任命されているもの	年2回	協議会の運営に関わる各種事項の実行・監査 渉外、広報対応
幹事会	正会員の中から理事会で承認されたもの	随時	協議会の活動に関わる各種事項の企画・検討
部会	正会員及び賛助会員	随時	各議題に関する案件の検討 (必要に応じてWGを組織する)
事務局	理事長が任命したもの	-	協議会の運営事務

各部会の活動内容

	活動内容
技術部会	<p>RFID、二次元シンボルなどに関する技術動向調査、研究を行う。 本年度は、RFIDベンダーに各社の製品の特徴について解説をしてもらい、RFIDを正しく理解することに力点を置く。</p>
トレーサビリティ部会 (NTTデータ)	<p>食品業界における次世代の流通のあり方を考える上で、避けておれないテーマです。商品の「安心・安全」の確保の問題について取り組む。品質管理におけるリスクマネジメント、消費者ニーズに適合する説明、各現場での業務の効率化などを見据え、各プレイヤーがそれぞれの責任を果たすことで、トレーサビリティのしくみを実現するモデルについて、調査・研究する。 今年度は、国内外の食品トレーサビリティへの取組み・研究成果を基に、ディスカッションを実施する。</p>
物流部会 (野村総研)	<p>リターンブル資産管理、物流効率化、リコール対応などの物流高度化への対応には、RFID、二次元シンボルなどのIDツールを支えるデータ標準や全体システムが重要になってきます。 そこで、本年度は、製配販にまたがる商品流通工程に焦点をあてて、WMS、ERPなどのソフトやEPCシステムなどの役割や動向を全体システムとの関係で概観するとともに、我が国における新しいビジネスモデル実現へ向けた調査・研究を行う。</p>

今年度の予定

- 2005年3月までの活動予定

2004/ 9/17 N		総会 キックオフセミナー
2004/10/14	第1回	技術部会
A	第1回	物流部会
2004/11/11	第2回	技術部会
N	第1回	トレーサビリティ部会
2004/12/ 9	第3回	技術部会
		懇親会
2005/ 1/13	第4回	技術部会
N	第2回	物流部会
2005/ 2/10	第5回	技術部会
D	第2回	トレーサビリティ部会
2005/ 3/10	第6回	技術部会
A		合同部会